

令和6年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	国語	科目名	論理国語	単位数	3	履修学年・クラス	2ABC
担当者	新編論理国語(大修館書店)						

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。
	○実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
	○論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

学習方法	○様々な文章を読み、語句の意味を調べながら文章を正確に理解する。
	○文章中の接続表現、対比関係、具体化、抽象化に着目し、構成・展開をふまえて内容を理解する。
	○要旨をまとめたり自分の考えを書いたり話し合ったりして思考力や表現力を伸ばす。

学習評価	評価の観点	科目の評価の観点の趣旨
	知 知識・技能(技術)	生涯に亘って社会生活に必要な国語(言語)の知識や技能を習得し、「読む」「書く」「聞く」「話す」の各領域における実践的な能力を高めている。
	思 思考・判断・表現	論理的に考える力や文脈に応じた判断力、適切かつ効果的な表現力が身につけている。
	態 主体的に取り組む態度	習得したことを「断片的な知識の記憶」に留めず、積極的に活用しようとしている。

※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			知	思	態		
前期中間	知の登山、知の水路	・「学ぶこと」についての筆者の考えを読み取り、学習への取り組み方について考える。	○	○	○	【知】接続詞、挿入句の活用 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	・授業態度 ・発問評価 ・説明表現 ・指名音読 ・課題提出 ・定期考査
	「論理的な人」とはどういう人か	・「論理」についての筆者の考えをふまえ、思索を深める。	○	○	○	【知】慣用表現、四字熟語 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
	ウサギの耳はなぜ長い?	・具体例の役割を意識して本文を読み、文章の構成や接続表現に注目しながら、筆者の主張を読み取る。	○	○	○	【知】慣用表現の読み取り 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
	記号的メディアと物理的メディア	・対比の関係を意識して論理の展開を捉え、構成や接続表現に注目しながら、筆者の主張を読み取る。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
前期末	対話の精神	・対比の関係を意識して論理の展開を捉え、構成や接続表現に注目しながら、筆者の主張を読み取る。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	・授業態度 ・発問評価 ・説明表現 ・指名音読 ・課題提出 ・定期考査
	デジタル地図から見える世界	・筆者の主張と根拠の関係を意識して、文章構成や論理展開から要旨を把握する。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
	人工の自然 科学技術時代の今を生きるために	・さまざまな統計資料を本文と関連づけ、データのまとめ方によって主張が変わることを理解、統計資料と筆者の主張の関係を的確にとらえる。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
	量の時代から質の時代へ 若者の「海外旅行離れ」は本当か?	・異なる立場の文章を読んで考えを深め、対比の役割を意識して論理の展開を捉え、具体例の役割や根拠に注意しながら筆者の主張を読み取る。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	

後期中間	探求する力	・筆者の問題意識をとらえ、読み取った主張をふまえて、自分の思いや考えを深め、将来について考えを深める。	○	○	○	【知】慣用表現の活用 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	・授業態度 ・発問評価 ・説明表現 ・指名音読 ・課題提出 ・定期考査
	補助円を引きながら考える	・筆者の主張と、それを支える根拠の関係を吟味し、論の展開のしかたや具体例の役割について考え、比喩的な表現の意図をとらえる。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
	和の思想、間の文化	・複数の文章を比較・分析して考えを深め、「問題提起と答えの関係」「具体例と主張の関係」「独特の概念や筆者の主張」を的確にとらえ、自分の意見・考えを持つ。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
	ミロのヴィーナス	・筆者の主張を踏まえて現代社会についての考えを深め、対比の役割を意識し、発想のしかたや論理の展開に注意して主張を的確に把握する。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
後期末	人類の進化から考える「心」の誕生	・筆者の主張を踏まえて現代社会についての考えを深め、対比の役割を意識し、発想のしかたや論理の展開に注意して主張を的確に把握する。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	・授業態度 ・発問評価 ・説明表現 ・指名音読 ・課題提出 ・定期考査
	ロボットに心はあるか	・日本社会や世界が抱える課題に関心を持ち、考えを広げたり深めたりするに当たり、さまざまな資料を参照しながら文章を読み、筆者の考え・主張を捉える。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
	クオリアと心	・日本社会や世界が抱える課題に関心をもち、考えを広げたり深めたりするに当たり、さまざまな資料を参照しながら文章を読み、筆者の考え・主張を捉える。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	
	政治の本質	・日本社会や世界が抱える課題に関心をもち、考えを広げたり深めたりするに当たり、さまざまな資料を参照しながら文章を読み、筆者の考え・主張を捉える。	○	○	○	【知】慣用表現 【思】「知」の概念の理解 【態】読者の感情の読み取り	